

第2期(3年)センター教化体制 概観

鯉のぼり 泳ぐ力は向かい風 池田勇諦師作

僧俗が一体となった、 聞法と教化活動の展開

※ 飛騨御坊真宗教化センターの教化を風車のごとく動的に概観してみる。十文字教化体制(教別一体)の回転である。右図太字下線は各教化の理念

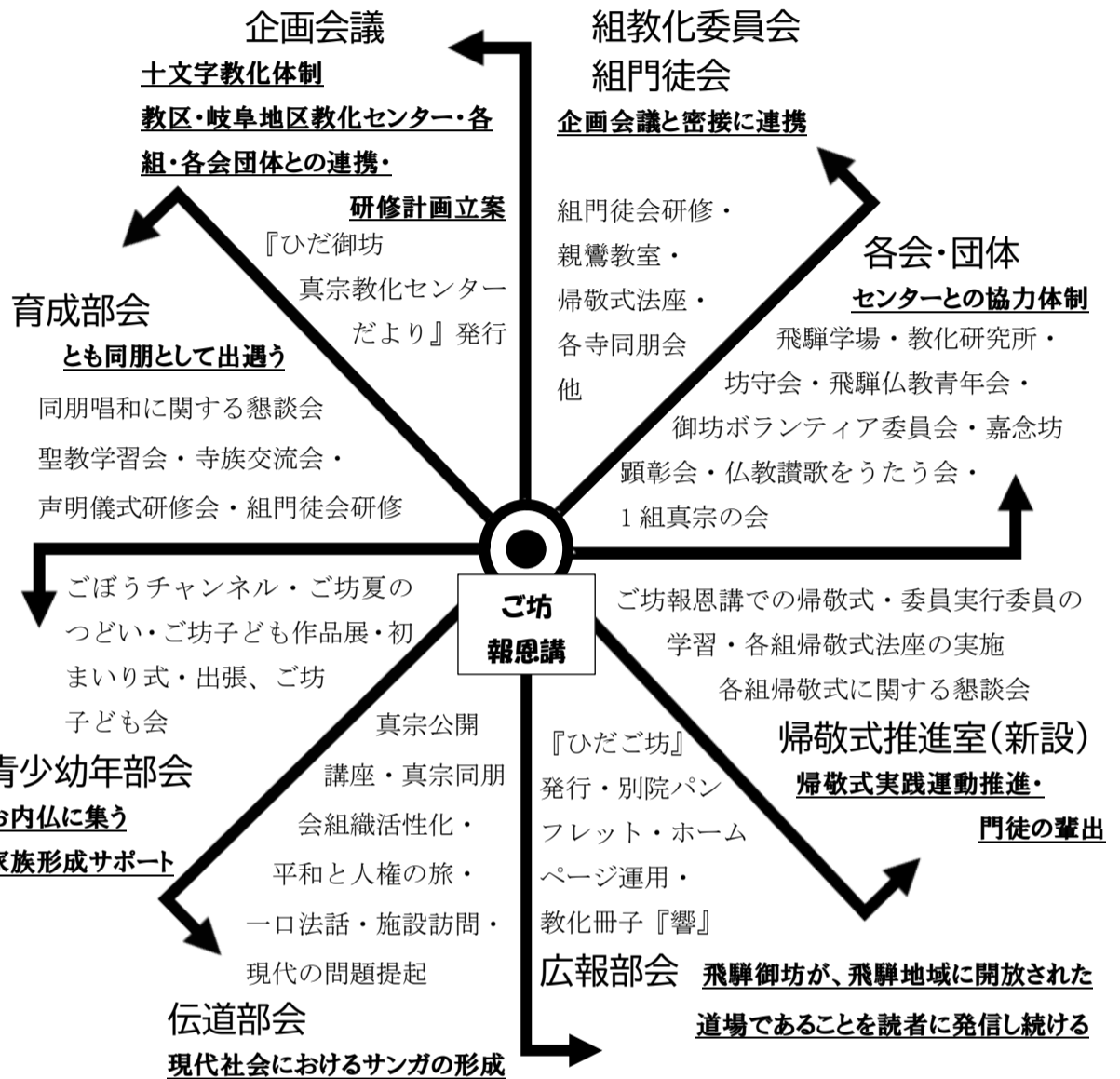
※ 教化の三本柱

- ・ 帰敬式推進
- ・ 同朋唱和推進
- ・ 青少幼年教化

※ 真宗は報恩講教団である。別院・各寺は報恩講に始まり、報恩講が一年の教化の集大成となる。図の◎印がそれにあたる。式支配・ご坊報恩講実行委員会・各部会の成果・・・

※ 帰敬式受式による100年教化

- ・ 時間的100年教化は、伝統に基づき今後100年の教化推進。
- ・ 空間的100年教化は、一家族に100年の人あり。一受式者は家族(老夫婦・壮年夫婦・子どもや孫等)に念仏を伝える。



高山別院 教化の集大成としての報恩講勤修を中心に
一同朋型寺院の形成(みんなの広場)―
報恩講・春秋彼岸会・修正会・蓮如忌・佐奈姫忌・ご回壇・三日のご坊・御命日法座・御堂番・寺宝館・帰敬式・法語掲示

★第2期センター体制が始動—6月から新たな委員が委嘱されました★ 任期:2023.06.01~2026.05.31

6月より新たなセンター委員が就任し、第2期センター事業の推進がはかられます。

なお、今年度より新たに「帰敬式推進室」が設置されました。

- センター長 三島多聞 (高山別院輪番)
座長 旭野康裕 (益田永養寺)
副座長 白尾公信 (高2了心寺)

育成部(8名)

- 幹事(企) 窪田 純 (高2圓徳寺)
副幹事(企) 三木朋哉 (益田浄福寺)
川尻義昭 (高1真蓮寺)・上清水信男 (高2西蓮寺)
三枝 香 (高2随縁寺)・細川清美 (吉城浄慶寺)
渡邊侑希 (清見了因寺)・小倉輝穂 (朝高圓城寺)

青少幼年部会(8名)

- 幹事(企) 三島大遵 (高1真蓮寺)
副幹事(企) 江馬雅臣 (益田賢誓寺)
森 恒河 (高2秋聲寺)・澤邊 都 (高2誓願寺)
細川隆一 (吉城浄慶寺)・渡邊陽子 (清見了因寺)
橋智慧子 (益田妙覺寺)・中飯田怜 (朝高寶蓮寺)

伝道部会(8名)

- 幹事(企) 北條秀樹 (高1了泉寺)
副幹事(企) 森 香里 (高2秋聲寺)
池田英作 (高1了泉寺)・細川宗徳 (高1蓮乗寺)
内記 洸 (高2往還寺)・三島見らん (吉城西念寺)
日野光洋 (益田桂林教会)・宮本美和子 (朝高長圓寺)

広報部会(7名)

- 幹事(企) 澤邊恵亮 (高2誓願寺)
副幹事(企) 小原宗成 (高1圓龍寺)
池田美枝子 (高1了泉寺)・伊達俊幸 (高1稱讃寺)
春国立真 (高2玄興寺)・窪田美幸 (高2圓徳寺)
畑 亮徳 (吉城願徳寺)

【新設】帰敬式推進室(6名)

- 室長(企) 帰雲真智 (高2還來寺)
副室長(企) 白尾公信 (高2了心寺)
小原正寛 (高1専念寺)・宮川摩耶 (高1暎芳寺)
旭野康裕 (企) (益田永養寺)
前田法俊 (莊白法蓮寺)

※敬称略・(企)は企画会議委員

高山別院報恩講「帰敬式」受式者募集を開始しました

8月1日からの飛騨学場で、各ご寺院へ募集要項をお渡しいたします(学場不参加のご寺院は送付)。各ご寺院から、ご門徒にお声がけくださいますようお願いいたします。

東日本大震災から12年…十三回忌法要 「亡き人に思いを馳せ いのちに寄り添う法要」

6月20日～22日 12回目の女川訪問

飛騨御坊ボランティア委員会

■東日本大震災-亡き人に思いを馳せて12年

2011年3月11日に東日本大震災が発生してから12年の月日が流れました。あの日、飛騨の地にいた私も強い揺れを体感し、恐怖を感じました。その後、テレビをつけると、これまでに見たことのないような恐ろしい光景が流れてきました。何が起きているのか理解できない状況でした。

この震災で被災された方々に、何か私たちに出来ることはないのかとの思いで、飛騨の皆さまとともに「飛騨御坊ボランティア委員会」を立ち上げ、東北に向かいました。



あれから12年、去る6月20日～22日、飛騨御坊ボランティア委員会では、宮城県女川町に12回目の訪問をいたしました。今回の訪問では、6月21日に、東日本大震災の物故者十三回忌追弔法要と共に、12年の間に亡くなられたすべてのいのちに思いを馳せ、飛騨から訪れた私たちと、女川のみなさまと一緒に手を合わせました。

法要中、手を合わせながら涙される方、じっと目を閉じて手を合わせておられる方、それぞれが思いを馳せておられました。その姿は、ここまで歩みを進めてこられた12年の月日の重

みを感じさせるものでした。

あの日、私たちは、いつも当たり前だと思っていたものが実は当たり前ではなかったことを思い知らされました。そこからの日々は、その当たり前をもう一度取り戻すために皆で歩んできた道でした。私たちが取り組んできた復興まちづくりはどこかの時点で完了し、その姿は100年200年と続き、いつか将来の人々にとって当たり前のものになっているはずですが、でも、その姿は当たり前だったものが失われた跡に築かれたものであり、もっと言えば、震災前に私たちが当たり前だと思っていた郷土の姿も、実は戦火や災害で失われた当たり前を取り戻すべく先人が築いてきたものであったことに気付かされます。

このことばは、女川のみなさまの12年間の震災復興の願いのことばです。わたしたちは知らされました、当たり前のことなど何一つないということ。

この12年の間に日本中、いや世界中で、さまざまな災害が起っています。ここ飛騨の地でも、台風の被害、集中豪雨の被害、御岳の噴火、大雪での停電、断水と思ってもよらないことが起っています。そして南海トラフ巨大地震はいつ起きてもおかしくないと言われています。

■「いのちを守るための備え」の大切さ

東日本大震災のボランティア活動を通じて、

私たちは被災者のみなさまから「もっと生きられるはずだった、もっと生きたかったであろう人たちの思いを無駄にしないで下さい」との願いをいただきました。

今のままでは、大震災起きればまた多くの犠牲者が出てしまいます。今生かされている私たちが何を考え、何をしなければならないかを、今一度考える必要があると思います。

どんな人でも、自分にしか伝えられないことがあり、自分にしか支えられない人がいます。



われわれ飛騨御坊ボランティア委員会は、災害に備える活動を継続してまいります。備蓄倉庫の拡充・管理、支援ネットワークの活性化、そして、「いのちを守るための備え」の大切さを広く伝えていく活動を、今後も行なってまいります。

飛騨御坊ボランティア委員会委員長

益田組桂林教会 日野光洋



飛騨御坊ホームページ『ひだご坊一口法話』8月

三島見らん氏（吉城組西念寺住職）
中川 唯真氏（岐阜高山教区駐在教導）

※印刷したものの郵送をご希望の方は、教務支所までご一報ください。



飛騨御坊一口法話はこちら

仏典童話アニメ DVD を発行

「ごほうチャンネル！」内で放映されたアニメ仏典童話がDVDになりました！近日中に、各寺院に配布いたしますので、子ども会などでご活用ください！



橘出前駐在教導 退職離任のご挨拶

このたび6月30日付で退職し自坊に戻りました。在任中は皆様からご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。教化に直接関わり人と出会う仕事に長く携わらせていただき、この上ない幸せな時間を過ごさせていただきました。

特に2019年の御遠忌法要で、同朋唱和のエネルギーをその場で共感できたこと、帰敬式への情熱的な取り組みを続けていただいていることは、私自身も大きな励ましをいただいております。今後ともお気軽にお声かけいただけましたら幸いです。



飛騨御坊真宗教化センター・高山別院 2023年8月行事予定

日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区・組	会場	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区・組	会場			
1	火	6:30 16:00	別 暁天講座：藤場俊基氏 9:00～飛騨学場 七 寺族交流会	庫裡ホール	17	木		教務所夏季休暇				
2	水	6:30 13:00	別 暁天講座：曾爾テラワキ氏 9:00～飛騨学場 別 追弔会 法話：一楽 真氏	本堂	18	金						
3	木	6:30 7:00	別 暁天講座：一楽真氏 9:00～飛騨学場 別 半日華		19	土						
4	金	6:30 13:30 19:00	別 暁天講座：尾角光美氏 9:00～飛騨学場 教 宗会報告 組 高山2組教化委員会	研修室 研修室	20	日						
5	土	6:30	別 暁天講座：土川権三郎氏 9:00～飛騨学場		21	月						
6	日				22	火	13:00 16:00	組 高山2組合同総会 教 高山1・2組所長巡回	御坊会館 研修室			
7	月				23	水	13:30	教 婦人研修会	本堂			
8	火				24	木						
9	水				25	金	7:00					
10	木				26	土	7:00	別 半日華				
11	金	13:00	別 大谷婦人会定例 法話：三島多聞氏(輪番)	御坊会館	27	日	13:00	別 親鸞聖人お逮夜	本堂			
12	土				28	月	13:00 17:00 19:00	別 親鸞聖人御命日 法話：白尾 匡氏(長圓寺住職) 教 荘白川組所長巡回 組 荘白川組門徒会研修	本堂 黒谷公民館 黒谷公民館			
13	日	7:00 7:00	別 前住上人ご命日 別 一日華	本堂	29	火						
14	月				30	水						
15	火				31	木						
16	水				2023年9月 ※15日ごろまでの掲載とし、定例行事は省きます。							
					日	曜	時間	ご坊センター・高山別院	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院
					10	日	13:00	別 納骨経	13	木	19:00	組 高山2組組会